



交尾飛翔中のスジグロシロチョウを2頭のオスが追う 2009年9月22日 神奈川県 写真/鶴藤俊和

CONTENTS

- 02 海野和男が語るチョウの魅力**
絶滅危惧IB類のチョウたち
- 04 里山を読み解く**
「屋敷林にすむチョウセンアカシジミ」
- 14 保全活動レポート**
ギフチョウ/京都府
台湾ツバメシジミ/長崎県西海国立公園
持続的な生物多様性保全にむけたチャレンジ/
山形県鮭川村
- 16 虫たちの不思議な世界**
「ウマノオバチ」
- 18 メレ山メレ子の東方りんぷん録**
「北陸ギフチョウ紀行」
～春の女神は意外と毛深い～
- 20 Action for Butterflies**
ヒメチャマダラセセリ
ツシマウラボシシジミ
庭のチョウ類調査

- 12 イベントの報告/事務局の動き**
- 24 お知らせ**

チョウの舞う 自然

THE JAPAN BUTTERFLY
CONSERVATION SOCIETY
NEWSLETTER NO.18

日本チョウ類保全協会 会誌18号

表紙:ウラナミアカシジミ



複雑な縞模様はいかにも珍品の風格を漂わせるが、里山で広く見られるミドリシジミの仲間。郷里の西日本ではクヌギやアベマキの林に限って見かけたが、東北では溪谷のコナラでも姿を見る。いつもは樹上にいるこの仲間としては人目に触れる機会が多く、日中にクリの花でじっと蜜を吸う姿を通学路で眺めたことが、初夏の記憶として今も脳裏に残る。

山形県新庄市 2013年6月

写真・文/永幡嘉之